

発行日本共産党昭和区委員会
柴田民雄事務所

No. 135 [2025年12月号]

柴田たみおニュース

〒466-0849 名古屋市昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256

tamio.jcpweb.net/ shibata@tamio.jcpweb.net/ X@shibata_pin/ 柴田民雄

柴田たみお LINE 公式アカウントと友だちになってください(^。^)



いつでもご相談を

柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3
御器所駅・川名駅から徒歩 11 分(事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)

戦争する国への危険な動き-特定利用港湾の指定で名古屋港を自衛隊の訓練に利用

名古屋港管理組合議会が11月12日、開かれ、名古屋港の「特定利用港湾」の指定について、日本共産党のみつか美由紀議員が質問しました。

自衛隊の軍事利用にならないか

国から名古屋港に「特定利用港湾」に指定したいとの依頼がありました。その理由は「(自衛隊) 部隊等の所在

地の近くにあり、災害対応を含めて名古屋港を利用する可能性が高いから」とのことです。みつか議員が「指定を受けることによって、自衛隊による名古屋港の利用が拡大するということはないのか。有事の際に利用されることはできないのか。」と質問すると、名古屋港管理組合は「自衛隊による利用はこれまでと変わらず、拡大することはない」と答えました。

これまで、名古屋港では、自衛隊の船舶の寄港を受け入れてきましたが、物資の補給、乗組員の休憩が目的です。

しかし、「特定利用港湾」に指定

「特定利用空港・港湾」とは

安保3文書の一つである国家安全保障戦略に基づき、自衛隊が必要とする空港・港湾を円滑に利用できるようにインフラ整備や機能強化をすすめる仕組みです。

指定されると自衛隊のニーズに基づいて港湾整備、平素からの訓練をおこなうようになります。訓練の内容は、大規模災害対応だけでなく、戦闘機の離発着や宮中給油、武器・弾薬等の輸送も含まれています。(左図参照・内閣官房 安全保障局の文書から)合わせて有事の際の対応も見据えた港湾の利活用に関するルール作りも行なわれています。平時と有事が連動しており、有事となれば攻撃対象となる可能性があります。



※訓練時写真

真実がわかる今を知る【しんぶん赤旗】のご購読を。日刊紙 3,497 円/月 (学割 2,200 円/月) 日曜版 990 円/月。

-1-

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日: 午後 2 時~4 時
 - 緊急対応・電話での相談など、ご相談に応じます。まずはお電話を定例相談の予約は前月末締切です
- 1/9(金), 2/13(金) 分予約受付中!

予約TEL:
052-
858-
3255

無料医療健康相談のご案内

現役医師(後援会長)がなんでもわかることをお答えします【予約制・30分】

- 第3火曜日: 午前 10 時~11 時
 - 予約は火/水/木午前にお電話で
- 12/16(火), 1/20(火) 分予約受付中!

予約TEL:
052-
858-
3255

『資本論』を読む会のご案内

搾取の仕組みを解き明かす資本論第1部1~4分冊を読みながらあ~だこ~だ話そうという会です。講座ではありません。お気軽に。参加費100円。

- 第2・4金曜日: 19:00~20:30 予約不要
- 12月は12/26(金)のみ、1/9(金)、1/23(金)途中参加大歓迎! 新版『資本論』販売します

最後に、みつか議員は、「名古屋港は日本一の貨物量を誇る商業港であり、水族館などガーデンふ頭は市民の憩いの場となっています。このような港を、有事も想定した自衛隊の危険な訓練などに利用するということはあってはいけません。」と述べ、「アジアの国々との交易、貿易が名古屋港の発展の基本。平和な国際環境を守るために外交こそ名古屋港には求められている。特定利用港湾の指定は拒否すべき」と強く求めました。

自衛隊の危険な利用は拒否すべき

日刊紙電子版は3週間お試しキャンペーン中! <https://www.akahata-digital.press/>

名古屋市長が弥富相生山線の道路建設工事再開方針を表明!

11/21(金)に行われた名古屋市議会11月定例会の本会議で、広沢一郎名古屋市長は、河村たかし前市長が計画を中止させていた名古屋市天白区の市道「弥富相生山線」について、一般車両が通行できる形で開通させる方針を表明しました。

この道路計画は、環境への影響が大きいとして、前市長が15年前に工事をストップさせたもの。

地域で道路建設反対運動を続ける「相生山の自然を守る会」によると、「相生山緑地は名古屋市天白区にある123.4haの生態系豊かな森です。<中略>この道路は緑地の中央を分断するものであり、生態系への影響はかなり大きくなるものと考えられます。特にここは市内最大級を誇る『ヒメボタル』の生息地であり、その中でも道路予定地となっている沢は重要な生息地です。

また、道路建設の目的の一つに名古屋市は、野並・島田交差点の渋滞緩和と抜け道として住宅地に流れる車両の



減少を挙げていますが、根拠やデータではなく、さらに通行車両の集中が予想されます。”とのことです。

住民の理解・同意のないまま、貴重な自然を破壊する道路建設工事推進は許されません。

平和のともしひウォークにご参加下さい

1941年12月8日、日本はハワイの真珠湾を奇襲攻撃するとともに米国、英國などに宣戦布告して中国への侵略戦争をアジア太平洋に拡大しました。

二度と再びこのような愚行を繰り返させないために、平和について学び行動することを市民に呼びかける「平和のともしひウォーク」が今年も行われます。昭和区九条の会の発案から始まったこの取り組みは、いま市内の多く



を行うことは許されません。一方で、米軍基地の周りで、米兵が犯罪を犯しても、彼らは何も言いません。明らかなアジアに対する民族蔑視、民族差別意識を公然と煽り、それによってヘイトクライムも今後増加することが懸念されています。

多くの外国にルーツを持つ日本に暮らす人々の心を傷つけ、不安に怯えさせる行為は断じて許されるものではありません。

今回の「みんなで保育の未来を語ろう会」は、「いいのかな? 差別の社会」と題して、排外主義と闘う市民との出会いを積み重ねてきているすやま初美さんをゲストに、中国人家族が営む台湾料理店で美味しい料理を食べながら考える企画です。

保育関係者の皆さん、ぜひお誘い合わせてご参加ください。

- 日時: 12/12(金)18:30~
- 場所: 台湾料理 味鮮館 桜山 2F宴会場 (地下鉄桜通線「桜山」駅⑧出口1分)
- 参加費: 2,000円